

年間授業計画

福生 高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 芸術 科目 総合美術
教 科： 芸術 科 目： 総合美術 単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年

使用教科書：（ なし ）

教科 芸術 の目標：

【知 識 及 び 技 能】各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

科目 総合美術 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
材料や道具の扱いや理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表現することができるようにする。	制作や発表活動を通じて自分の表現についてみつめ、他者の表現から刺激を受け、価値意識をもって表現することを継続できるようにする。	自身の進路や卒業後の生き方に関連付け、美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			絵 ・ 彫	デ	映	鑑 賞					
1 学 期	自主制作活動 【知識及び技能】 制作に必要な基本的な知識や技能、制作姿勢を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 制作、発表を通じて、表現活動をより発展させて継続していくプロセスを学び、理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 自分が選んだ制作活動から表現する喜びを大いに味わい、よりよいものを目指す心構えを育む。	・オリエンテーション ・各自が選んだ活動 絵画（油彩、水彩など） デッサン イラスト 透視図法 立体造形 木彫 貼り絵 押し花・フラワーアート ネイルアート 衣類のリメイク など ・学期ごとに校内展示などで制作を形にし、自己評価レポートを作成する。	○	○	○	○	【知識及び技能】 制作に必要な材料や道具を準備して授業に臨むことができたか。 材料を大切に扱い、安全に配慮し制作できたか。 自主的に責任を持って片付けに取り組めたか。 【思考力、判断力、表現力等】 よりよいものを目指す姿勢を持ち、自分の制作について振り返ることができたか。（自己評価レポート） 校内展示や作品集づくり、コンクール応募などで制作を形にして発表することができたか。 【学びに向かう力、人間性等】 進路などに関連付けて、題材や制作テーマを選択し、計画を立てて制作活動をすることができたか。 自身や他者の表現の良さを認め合う姿勢を持てたか。	○	○	○	24

年間授業計画

福生 高等学校 令和6年度（3学年用） 教科 芸術 科目 総合美術
教 科： 芸術 科 目： 総合美術 単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年

使用教科書：（ なし ）

教科 芸術 の目標：

【知 識 及 び 技 能】各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

科目 総合美術 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
材料や道具の扱いや理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。	制作や発表活動を通じて自分の表現についてみつめ、他者の表現から刺激を受け、価値意識をもって表現することを継続できるようにする。	自身の進路や卒業後の生き方に関連付け、美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			絵 ・ 彫	デ	映	鑑 賞					
2 学 期	自主制作活動 【知識及び技能】 制作に必要な基本的な知識や技能、制作姿勢を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 制作、発表を通じて、表現活動をより発展させて継続していくプロセスを学び、理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 自分が選んだ制作活動から表現する喜びを大いに味わい、よりよいものを目指す心構えを育む。	・オリエンテーション ・各自が選んだ活動 絵画（油彩、水彩など） デッサン イラスト 透視図法 立体造形 木彫 貼り絵 押し花・フラワーアート ネイルアート 衣類のリメイク など ・学期ごとに校内展示などで制作を形にし、自己評価レポートを作成する。	○	○	○	○	【知識及び技能】 制作に必要な材料や道具を準備して授業に臨むことができたか。 材料を大切に扱い、安全に配慮し制作できたか。 自主的に責任を持って片付けに取り組めたか。 【思考力、判断力、表現力等】 よりよいものを目指す姿勢を持ち、自分の制作について振り返ることができたか。（自己評価レポート） 校内展示や作品集づくり、コンクール応募などで制作を形にして発表することができたか。 【学びに向かう力、人間性等】 進路などに関連付けて、題材や制作テーマを選択し、計画を立てて制作活動をすることができたか。 自身や他者の表現の良さを認め合う姿勢を持てたか。	○	○	○	28

福生 高等学校 令和 6 年度（3 学年用） 教科		芸術	科目	総合美術
教科：	芸術	科目：	総合美術	単位数： 2 単位
対象学年組：第 3 学年				
使用教科書：（ なし ）				
教科	芸術	の目標：		

教科	芸術	の目標：
【知 識 及 び 技 能】	各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。	
【思考力、判断力、表現力等】	創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。	
【学びに向かう力、人間性等】	生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。	

科目 総合美術 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
材料や道具の扱いや理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。	制作や発表活動を通じて自分の表現についてみつめ、他者の表現から刺激を受け、価値意識をもって表現することを継続できるようにする。	自身の進路や卒業後の生き方に関連付け、美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			絵・ 彫	デ	映						
3 学 期	自主制作活動 【知識及び技能】 制作に必要な基本的な知識や技能、制作姿勢を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 制作、発表を通じて、表現活動をより発展させて継続していくプロセスを学び、理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 自分が選んだ制作活動から表現する喜びを大いに味わい、よりよいものを目指す心構えを育む。	・オリエンテーション ・各自が選んだ活動 - 絵画（油彩、水彩など） - デッサン - イラスト - 透視図法 - 立体造形 - 木彫 - 貼り絵 - 押し花・フラワーアート - ネイルアート - 衣類のリメイク - など ・学期ごとに校内展示などで制作を形にし、自己評価レポートを作成する。	○	○	○	○	【知識及び技能】 制作に必要な材料や道具を準備して授業に臨むことができたか。 材料を大切に扱い、安全に配慮し制作できたか。 自主的に責任を持って片付けに取り組めたか。 【思考力、判断力、表現力等】 よりよいものを目指す姿勢を持ち、自分の制作について振り返ることができたか。（自己評価レポート） 校内展示や作品集づくり、コンクール応募などで制作を形にして発表することができたか。 【学びに向かう力、人間性等】 進路などに関連付けて、題材や制作テーマを選択し、計画を立てて制作活動をすることができたか。 自身や他者の表現の良さを認め合う姿勢を持てたか。	○	○	○	18
											合計
											70